

宇津木台 森遊会 実施報告

「第10回定例活動」

No.2024-10

実施日	2025年1月26(日) 10:00~12:15	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：3名 中野、中村、金森		

実施内容

活動14年目の第十回目。日向は暖かく、竹林もさほど寒くない。動くところちょうどよい気候。毎年の筍シーズンに向けた竹林整備を行った。

荒れた竹林を皆伐したのは2012年のことだった。その後、親竹を残しながら毎年20本ほどを更新していたがここ数年は大規模な筍の盗掘に遭い親竹が残らなくなった。現在の竹は殆どが10年生で葉が枯れ、茶色くなり寿命が近づいている。今回、再び皆伐して親竹を入れ替えることにする。ただし、親竹が残るように盗掘を防ぐ手立てが必要となる。

3人が3カ所に分かれて順次皆伐していく。伐った竹の笹を外していると時間がかかるのでそのままバリケードとして出入りに積んで盗掘対策の一環とする。およそ半分のエリアで伐り終えた。

残る半分は次回とする。また、4月に森のコンサートを開催することで準備する。

今後の活動予定は、2月：竹林整備、3月：巣箱のメンテナンスとコンサートステージ周りの整備、4月：森のコンサートと筍の駆除となる。



大鎌を取り出すついでに物置をチェック



シートを乾燥させる



イノシシが荒らしまわった後痕跡



森のコンサートを今年も行う



竹林に倒れた1本の竹



何かが伐ったようだが理由がわからない



ほとんどが古く(10年生)となり皆伐することにする



3人で3カ所に分かれて伐り進める



当然明るくなる



およそ半分を伐ったので残りの半分は次回に行う



伐った竹は数カ所の出入りにバリケードのように置く



筍のシーズンが終わり親竹が育ったら撤去する



冬の雑木林は気持ちがいい

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は小1個を指定の場所に置く。